

ぎふ地域の絆づくり 支援センターだより

—— 地域で活発な活動団体を紹介します! ——



第31号
令和4年9月発行

清流の国ぎふ

岐阜県環境生活部県民生活課
ぎふ地域の絆づくり支援センター
〒500-8570
岐阜市数田南2-1-1 (県庁6階)
電話 058-272-8199

38 みやまちサロン (岐南町 みやまち南)

活動地域：岐南町みやまち

活動拠点：西町民センター、八剣神社

代表：鷲見 武子

岐南町の概要

岐南町は、広大な濃尾平野の北部に位置し、なだらかな平坦地に広がる町で、北と西は境川をへだてて岐阜市、東は各務原市、南は笠松町に接している。

みやまち南は、みやまち3丁目と4丁目を表す地元の呼称。

【みやまち南のデータ】(令和4年6月1日現在)
世帯数：204世帯 人口：471人

みやまちサロンについて

平成29年3月1日、地域の高齢者が集える場所として設立。

同年4月1日より、毎月第3木曜日の10時から12時に、参加費100円で、茶話会、講師を招いての勉強会、七夕・クリスマス・お正月など季節行事の飾り作り等の屋内活動を行っている。新型コロナウイルス感染症発生の早期から、活動場所を屋外に移し、感染対策を万全にし、地方の方言を用いたラジオ体操、グランドゴルフ等、繋がりが途絶えないように、工夫を凝らした活動を続けている。

季節飾り作り

- コロナ禍以前は定員を超える30人以上の参加があった人気のサロンで、今でも材料を多めに用意し、一人暮らしの方や参加できなくなった方のお宅に届けている。
- 材料は事務局が準備し、開催1週間前にボランティアスタッフが個別にセットしている。

カレンダー作り

- 毎年10月には、初回参加時に配布される事務局手作りのカレンダーを持ち寄り、サロン活動時の写真等を貼る。
- カレンダーには、緊急連絡先やかかりつけ医、常備薬の情報などを記入できる。また、災害用伝言ダイヤル(171)の基本操作方法や非常持出品チェックリストも掲載している。



七夕飾り

クリスマス飾り

正月飾り

●参加者のお話

- 短冊には、「コロナ絶滅」「コロナさようなら」「家内安全」「健康増進」「交通安全」「世界平和」等の願いを込めました。
- 家族や孫の健康や将来への願いを書きました。
- サロンで作った季節ごとの飾りは、家に飾っています。
- 毎月のテーマをととても楽しみにしています。



●事務局のお話

- 家に帰ると家族との生活スピードが異なるおじいちゃんおばあちゃんだが、サロンでは、同年代で平等なので、童心に戻ったように楽しんでいる。
- 負担なくできる事をやって、楽しんでもらいたい。同じ年代、同じように歳を重ね、現状維持で進めていきたい。